

繊維強化プラスチック（CFRP やGFRP ）によるハニカム構造体の成形・加工	
<p>概要・品質・性能</p>	<p>CFRP（炭素繊維強化プラスチック）をハニカムコアとしたハニカム構造体の成形・加工。ハニカムコアは硬化前の炭素繊維プリプレグに含まれるエポキシ樹脂を加熱・加圧することにより強固な CFRP に硬化する。CFRP の 1/10 と廉価な GFRP も使用可能。六角形のハニカム構造は無限に拡張可能であり、ハニカム・セルタンクは理論的には長さ方向の制限がない。このため、ハニカム構造で結合された集合タンクはその内部容量は理論上無限大である。また、ハニカム構造集合タンクはハニカム・セルタンクの集合体である。</p> <p>右の欄に掲載した写真 2 葉のうち上は同社が開発・試作した六角形の集合体である 3 連ハニカム構造体。下はハニカム・セルタンク。CFRP で製造されたハニカム・シェルの内部には CFRP で補強されたステンレス製の内部タンクが収納されている。セルタンク単体の耐圧は水圧試験で 70MPa をクリアしている。基礎研究の 90% は完成している。</p>
<p>用途</p>	<p>(1) CFRP および GFRP によるハニカム構造の高圧集合タンク</p> <p>(2) GFRP による軽量・高強度のハニカムパネル</p>
<p>実用化・情報</p>	<p>技術移転</p> <p>(1) 形態 特許実施権供与、共同研究開発</p> <p>(2) 相手先 問わない</p> <p>(3) 地域 国内・海外いずれでもよい</p> <p>特許等</p> <p>特許番号：特許第6160876号 登録日：平成29年6月23日 特許権者／発明者：野澤 司 出願番号：特願2014-559309 出願日：平成25年2月28日 名称：ハニカムコアがパネル表面と平行に配置されているハニカム構造体およびその製造方法</p>

